

研究開発だより

Vol.2

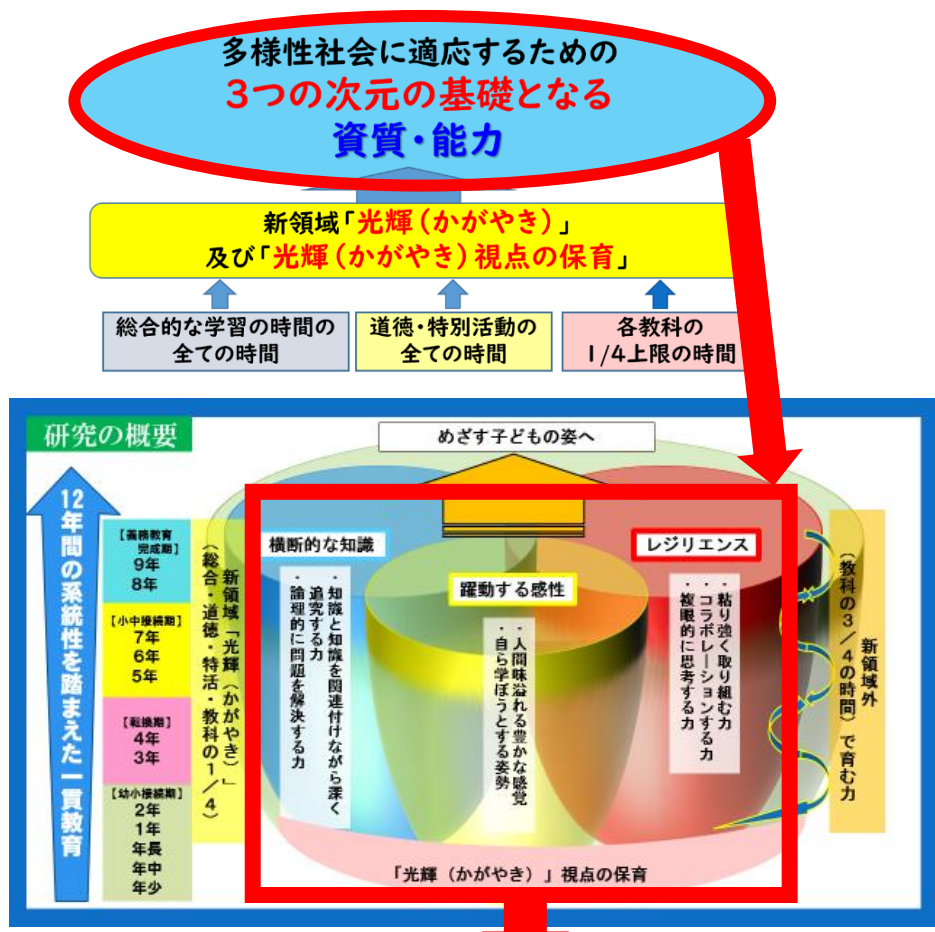
新領域「光輝(かがやき)」で資質・能力を働かせ、輝いている子どもたちの様子をお届けいたします!

新領域「光輝(かがやき)」

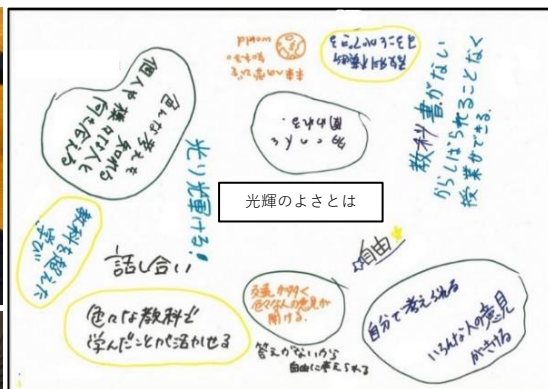
今回のテーマは、新領域「光輝(かがやき)」についてです。概要と子どもたちが語る新領域「光輝(かがやき)」のよさをお伝えします!

○幼小中12年間の発達と接続を意識した一貫教育カリキュラム

- ・平成30年度から文部科学省より研究開発学校の指定を受け、4年計画で研究開発を行っています。
- ・総合的な学習の時間、道徳、特別活動の全時数と各教科時数の4分の1程度を上限に含んでいます。



9年生が語る! 「光輝」のよさ



↑子どもたちが交流する際に使用したワークシート(一部抜粋)

9年生の子どもたちが「光輝」のよさについて話し合い、振り返りて以下のように答えています。

↑子どもたちの話し合いの様子

光輝は**すべてを総括する存在**で、応用が利くかどうかを試されている場。

光輝では**それぞれの意見が尊重される**から魅力的。

光輝は形が定まっていないので**自分たちで作りあげていける**。

光輝では、**普段の授業に活かせる**ところがたくさんある。

光輝ではいろんなことをして思考を深め、将来のことを考えたりしながら、**それぞれの課題を解決**することができる。

光輝の授業では、いろんな考え方があるから、一人ひとり違う答えを出すことができる。クラスや学年の人たちだけでなく、いろんな人と関わることができ、いろんな学びがある。**最終的に行き着くところは将来**である。

光輝のよさは、すべて社会人になってからも大切なことだと思ったから、**まとめると生き方や大人になってからも使える**、というふうになると思う。

躍動する感性
人間味溢れる豊かな感覚を高め、前向きな価値観に基づき行動しようとする事

レジリエンス
逆境にさらされても適応し、目標を達成するために再起すること

横断的な知識
習得した知識を実生活等において活用すること

大きな変化の時代にあって、予想できない未来を生き抜くためには、従来の知識の習得だけでは難しいと考えられます。

これからの高度で競争的なグローバル化された多様性社会に適応するために求められる力を、資質・能力として7つ定め、それらを3つの枠組み(次元)として整理しました。

- 行事中心の単元
- 行事と教科を関連させた単元
- 合科的・横断的な単元

HPも
今すぐ
チェック!

広島大学附属三原学校園 (幼稚園・小学校・中学校)
〒723-0004 広島県三原市館町二丁目6番1号
HP: https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara

